

平成 18 年 11 月 14 日

各 位

日 本 工 業 大 学
株 式 会 社 埼 玉 り そ な 銀 行

「産学連携協力に関する覚書」の締結について

日本工業大学（学長 柳澤 章）と埼玉りそな銀行（社長 川田 憲治）は、地域経済・社会の発展、活性化に寄与すべく、11月15日（水）付で「産学連携協力に関する覚書」を締結いたします。

1. 産学連携協力の主な目的

地域経済・社会の発展に寄与すべく、日本工業大学と埼玉りそな銀行が相互に協力して、同大学が持つ先端技術、応用技術といった分野での幅広い研究成果やノウハウ等を、同行のネットワークを通じて地域社会へ還元する。

2. 相互協力を行なう項目

- ・ 産学連携に係わる事項（セミナー開催、共同研究、受託研究、インターンシップなど）
- ・ その他相互で協議して定める事項

3. 産学連携協力に関する覚書の締結日

平成 18 年 11 月 15 日（水）

日本工業大学は来年創立100周年を迎え、本年4月には「産学連携起業教育センター」を新たにオープンし、大学発ベンチャー企業の創出や地域との産学連携に積極的に取り組んでおります。また、埼玉りそな銀行は、本覚書の締結に先立ち、本年6月に日本工業大学宮代キャンパスにて産学交流セミナーを開催しており、セミナーには埼玉りそな銀行とお取引のある製造業を中心に約75社、100人を超える経営者らが参加され、産学連携事例のご紹介、大学研究施設の見学、大学関係者との交流会等を実施致しました。セミナー開催後には、参加企業のうち40社を超す企業から技術相談、研究委託などの問い合わせが寄せられ、現在、大学より個別に企業訪問等を実施し各社のニーズに対応しております。

本覚書の締結により、地域経済・社会の発展、活性化に寄与すべく、更に連携を密にし、大学の持つ幅広い研究成果やノウハウ等を地域社会に積極的に還元してまいります。

以 上